

平成28年度

下野市

図書館評価報告書

平成29年7月

下野市立図書館

## 目 次

1. はじめに	
(1) 趣 旨 .....	1
(2) 図書館評価の対象と評価方法について.....	2
2. 総合評価（外部評価） .....	4
3. 図書館協議会委員による意見.....	5
4. 総評.....	7
5. 図書館協議会委員名簿.....	8
6. 図書館協議会会議の開催 .....	8

### 関係資料

- ・事業評価シート

## 1. はじめに

### (1) 趣旨

本市では、平成25年度から、民間のノウハウを図書館運営に反映するため、石橋・国分寺図書館に指定管理者制度が導入され、直営館の南河内図書館とともに「子ども・市民の豊かな心の育成と地域文化の向上を目指して」を基本理念に、地域に開かれた効率的な図書館運営に努めてきました。

また、平成24年度の公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準の改正に伴い、県内各図書館に先駆けて平成26年度事業から図書館評価を始めました。

本年度も引き続き図書館評価を実施し、その結果をとおして今後の図書館運営の改善等に繋げ、さらなる向上を図ってまいります。

### 図書館評価に関する法令・基準の抜粋

#### ◎図書館法

第七条の三 図書館は、当該図書館の運営の状況について評価を行うとともに、その結果に基づき図書館の運営の改善を図るため必要な措置を講ずるよう努めなければならない。

#### ◎公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準

(平成24年12月19日 文部科学省告示第172号)

#### 第二 公立図書館

##### 一 市町村立図書館

##### 1 管理運営

##### (一) 基本的運営方針及び事業計画

1 市町村立図書館は、その設置の目的を踏まえ、社会の変化や地域の実情に応じ、当該図書館の事業の実施等に関する基本的な運営の方針（以下「基本的運営方針」という。）を策定し、公表するよう努めるものとする。

2 市町村立図書館は、基本的運営方針を踏まえ、図書館サービスその他図書館の運営に関する適切な指標を選定し、これらに係る目標を設定するとともに、事業年度ごとに、当該事業年度の事業計画を策定し、公表するよう努めるものとする。

##### (二) 運営の状況に関する点検及び評価等

1 市町村立図書館は、基本的運営方針に基づいた運営がなされることを確保し、その事業の水準の向上を図るため、各年度の図書館サービスその他図書館の運営の状況について、(一)の2の目標及び事業計画の達成状況等に関し自ら点検及び評価を行うよう努めなければならない。

2 市町村立図書館は、前項の点検及び評価のほか、当該図書館の運営体制の整備の状況に応じ、図書館協議会（法第十四条第一項に規定する図書館協議会をいう。以下同じ。）の活用その他の方法により、学校教育又は社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、図書館の事業に関して学識経験のある者、図書館の利用者、住民その他の関係者・第三者による評価を行うよう努めるものとする。

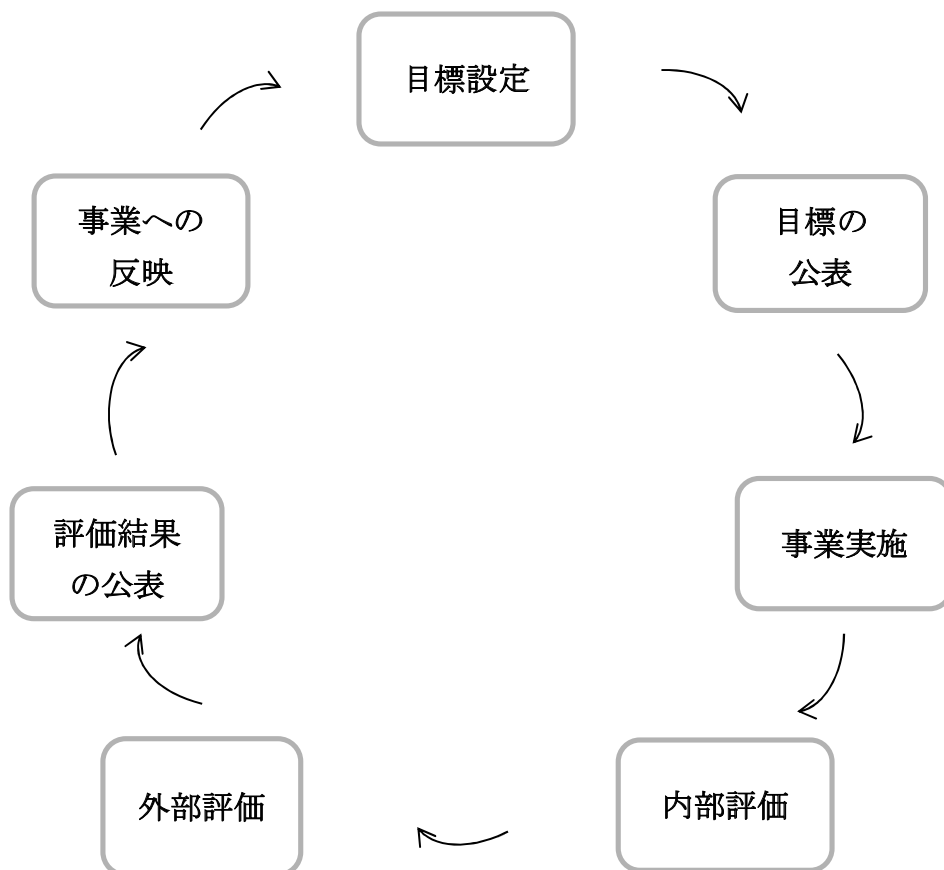
## (2) 図書館評価の対象と評価方法について

下野市立図書館設置条例に規定されるすべての図書館の運営及びサービス全般を対象とし、市民の代表者である図書館協議会による外部評価を実施し、外部評価をもって総合評価といたしました。今回の評価結果に基づく課題の改善点などを所見としてまとめ、翌年度以降の事業に反映することといたしました。

評価方法については、5つの大項目と15の中項目に分類したうえで、36の小項目を定め、「中期的計画」・「単年度目標」を評価指標とし、評価してまいりました。

平成28年度より「取組結果」に応じて《評価基準》の中項目の評価基準によりA～Dを決定し各中項目の評価を決定いたしました。

### 図書館評価のながれ



《評価基準》

小項目

評 価	評価内容及び基準
A	計画通り事業を実施し、目標水準を超える成果がある。
B	計画通り事業を実施し、目標水準を満たしている。
C	計画通り事業を実施し、目標水準を満たしているが、一部に課題がある。
D	計画した事業、目標水準を満たしておらず、改善が必要である。

中項目・大項目評価（各評価の配点に乗じて採点）

評 価	評価内容及び基準
A	当該分野について、優れている。（評価点の小計が配点の 80%以上）
B	当該分野について、概ね適正である。（評価点の小計が配点の 60%以上）
C	当該分野について、改善が必要である。（評価点の小計が配点の 40%以上）
D	当該分野について、相当な改善が必要である。（評価点の小計が配点の 40%未満）

総合評価（外部評価）

評 価	評価内容及び基準
A	当該分野について、優れている。
B	当該分野について、概ね適正である。
C	当該分野について、改善が必要である。
D	当該分野について、相当な改善が必要である。

## 2. 総合評価（外部評価）

大項目	中項目	小項目	南河内			石橋			国分寺			
			評価	人数	総合評価	評価	人数	総合評価	評価	人数	総合評価	
I 知識と情報の拠点としての図書館	1.市民の要望に応えることができる多様な蔵書の充実	1.資料の収集と保存	A	4	B	A	5	A	A	6	A	
		2.市民ニーズを把握した図書館の収集	B	6		B	5		B	4		
	2.ICT等の活用による情報提供の充実	1.ホームページの活用	A	5	B	A	2	B	A	0	B	
		2.インターネットを使った予約サービスの充実	B	4		B	7		B	9		
	3.サービスの提供の向上	1. インターネットによる調べ物の支援		A	3	B	A	1	B	A	2	B
				B	7		B	8		B	7	
		2.より容易で効率的な資料・情報の提供		C	0	B	C	1	B	C	1	B
	II 子どもの読書活動を推進する図書館	1.学校との連携による子ども読書活動の充実	1.学校図書館支援	A	8	A	A	3	B	A	6	A
2.小学校への読書普及活動の充実			B	2	B		7	B		4		
2.家庭での読書活動の支援		1.親子で読書を楽しむきっかけづくり	A	6	A	A	6	A	A	4	B	
		2.子ども読書活動を促進する保護者対象事業	B	4		B	4		B	6		
		3.図書館情報の周知										
3.子どもの読書活動推進のための読書環境等の充実		1.児童書の充実	A	7	A	A	5	B	A	3	B	
		2.小中学生向けの講座や読書案内の充実	B	3		B	4		B	7		
		3.児童書の貸出冊数、市内小学校への団体貸出冊数	C	0		C	1		C	0		
III 利用しやすい図書館		1.柔軟な運営体制の構築	1.図書館評価	A	6	A	A	1	B	A	3	B
	2.民間企業の図書館活動への参加		B	4	B		9	B		7		
	2.利用者の課題解決に役立つレファレンスサービス機能の充実	1.レファレンスサービス	A	1	B	A	6	A	A	2	B	
		2.レファレンス受付件数	B	9		B	4		B	7		
		3.相互貸借	C	0		C	0		C	1		
	3.利用者の要望に応じたサービスの充実	1.図書館サービスの充実	A	4	B	A	4	B	A	7	A	
		2.所蔵資料の活用	B	6		B	6		B	3		
		3.リサイクル										
	4.誰もが利用しやすい図書館サービスの提供	1.乳幼児・児童サービス	A	8	A	A	5	A	A	2	B	
2.高齢者サービス				B		5	B		7			
3.障がいを持っている方へのサービスを充実します		B	2	C		0	C		1			
4.外国人の方へのサービスを充実します												
5.市民の要望に応じた幅広いサービスを充実します		C	0	C		0	C		1			
IV 郷土の歴史と文化の拠点としての図書館	1.地域情報の収集、保存、提供	1.地域資料・行政資料	A	1	B	A	2	B	A	3	B	
			B	9		B	8		B	7		
	2.郷土資料の積極的な収集、保存、提供	1.郷土資料	A	5	A	A	4	B	A	3	B	
		2.地域ゆかりの関係資料	B	5		B	6		B	7		
V 市民とともにある図書館	1.生涯学習の機会や交流の場の提供	1.図書館ボランティア	A	6	A	A	3	B	A	5	A	
		2.レファレンス室資料の充実	B	4		B	7		B	5		
		3.開かれた図書館										
	2.市民との協働を推進し、市民とともにある図書館づくりの実現	1.ボランティアの養成と支援	A	7	A	A	5	A	A	3	B	
		2.市民協働事業	B	3		B	5		B	7		
	3.利用者への接遇の向上	3.職員の接遇と人材育成		A	4	B	A	3	B	A	4	B
				B	6		B	7		B	6	

### 3. 図書館協議会委員による意見

#### (1) 南河内図書館

- ・学校図書館との連携の意識・意欲が高い  
南河内地区の全小学校全クラスへの団体貸出を継続することにより、子ども達の読書普及になると思う
- ・ボランティアへの育成・支援を行うとともにボランティアとの連携した取り組みや要望にも迅速に対応していることは評価できる
- ・リサイクル市開催前日に、学校や保育園に閲覧してもらい、資料提供をしていることは評価できる
- ・「絵画展」「中学校美術部の大型紙芝居実演」等は良い企画であり交流の場づくりにユニークな発想で努めている

##### <課題>

- ・音訳CDは意味のあることだが、利用ゼロが残念。更なるPRを望む
- ・市役所の入っていた2階部分が、図書館で使用できるようになったのでボランティアや市民の交流の場としての各部屋の利用促進を望む
- ・隣接する公民館やグラウンドの利用者が図書館への利用に繋がると良い

#### (2) 石橋図書館

- ・郷土資料の収集は、目配りが大切であり特色ある図書館運営に乗じた郷土資料の収集は評価する
- ・レファレンス室が満員の時、会議室を開放しているのは評価できる。また、見回りを行うことにより、利用者は静かに勉強できるので良い
- ・各種イベントによく工夫を凝らし、読書推進に努めている
- ・英語の利用案内はとても良い。利用される機会は少ないかもしれないが、意味のあることである

##### <課題>

- ・レファレンスは、記録・保存し、利用者に提供してほしい
- ・高齢化社会の到来に伴い、大活字本や朗読CD、市の広報のCDの活用等、一般の方々にもPRしてほしい
- ・石橋地区の各小学校への貸出回数の増加を検討してほしい

### (3) 国分寺図書館

- ・国分寺図書館は細かな配慮があり、創意工夫している努力が感じられる
- ・医療関連の選書をし、発達障害の関連コーナー常設は、とてもよい試みであり、意味のあることだと思う
- ・図書に限らず「自治医大」「健康・医療情報」のパンフレット類の展示をしたことは高齢化社会に伴い、利用者の拡充につながる
- ・民間企業と連携したイベントを開催する等、図書館利用に繋げるための努力・工夫が感じられる

#### <課題>

- ・障がい者、高齢者に向けてのサービスのため、エレベーターの設置を希望する
- ・駐車スペースが少ないので、イベント、講演会は規模の小さいものが良いと考えられる
- ・行政機関への利用促進のためのPRを望む

### (4) 全図書館

#### <課題>

- ・図書館のバリアフリー化のため、国分寺図書館のエレベーターの設置が必要である
- ・レファレンスサービスは、各館で記録しているものを3館共有にし、利用者サービスへの有効活用を期待する
- ・ホームページがわかりにくい。特に低学年以下の子どもに利用しやすいよう改善を望む
- ・雑誌スポンサー制度について、通年のPRと募集の実施を希望する
- ・各種イベント開催時に、駐車場が足りなくなることを考慮し、南河内図書館の広い駐車場を活かし、多数の人が集まる講演会や3館共通の事業を開催してはどうか



## 4. 総評

図書館協議会の総合評価（外部評価）において、各図書館とも概ね良好な運営がされていると評価します。

3館の特色を踏まえた資料の収集や、直営館（幹事館）である南河内図書館の統括のもと、指定管理の2館と連携したサービスを行い、昨年より各館とも更なる運営の改善や改革の成果が見受けられました。

各館とも施設の老朽化に伴い、毎年、故障個所の修繕が必要となっており、老朽化する施設の計画的な整備を望みます。中でも国分寺図書館のエレベーター設置は図書館のバリアフリー化と、誰もが利用しやすい図書館サービスの提供のため、必要と考えます。

今回は3回目の外部評価でしたが、今年度事業評価より評価項目を「下野市図書館基本計画」に添った内容に改め、5つの基本目標ごとの基本施策を定期的に把握・検討して進捗管理をすることといたします。

今年度で直営館を含めた運営は終わり、平成29年度から3館指定管理者による運営導入となります。

石橋図書館を統括館とし、基幹的業務（図書館の総括的運営管理）を石橋図書館で市職員が担い定型的業務は指定管理が行うこととなります。

図書館としては大きな変化となりますが、これからの図書館運営がさらに良くなることを期待いたします。

## 5. 図書館協議会委員名簿

氏 名	所 属 等	備考
有野 一夫	学識経験者	
青木 ムツミ	学識経験者	
平出 文子	学識経験者	
城鳥 律子	南河内図書館ボランティア	
渡辺 満寿美	石橋図書館ボランティア	
下山 千恵子	国分寺図書館ボランティア	
高木 智子	公募委員	
武子 保	公募委員	
館野 正治	国分寺西小学校長	平成 28 年度委員
上野 保久	南河内第二中学校長	平成 28 年度委員
鈴木 一恵	薬師寺小学校長	平成 29 年度委員
日下田 英彦	南河内中学校長	平成 29 年度委員

## 6. 図書館協議会会議の開催

図書館協議会は、図書館法第 14 条及び下野市立図書館設置条例に基づき設置されています。図書館評価については次のとおり開催いたしました。

開 催 日	会 議 内 容
平成 29 年 1 月 24 日 (火)	内部評価のプレゼンテーション
平成 29 年 2 月 28 日 (火)	外部評価実施について
平成 29 年 5 月 18 日 (火)	外部評価実施について
平成 29 年 7 月 11 日 (火)	評価結果報告・公表にについて

# 関 係 資 料

- ・ 事業評価シート

# 平成28年度事業評価シート(様式1)

## 南河内図書館

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 28年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価	外部評価 (図書館協議会のコメント)
							単年度目標評価	
I 知識と情報の拠点としての図書館								
1 市民の要望に応えることができる多様な蔵書の充実								
1 資料の収集と保存		ア) 市立図書館資料のバランスを考慮した、市民に役立つ資料の充実を図ります	南河内図書館の特色である児童書の収集に努めます。また幹事館として3館のバランスを考慮した選書に努めます。	記述	学校から団体貸出の要望があった図書(ジャンル)や優良図書を中心に、児童書の収集に努めました。また幹事館として、3館の特色を踏まえた選書を心がけ、一冊でも多くのタイトルの受入れができるよう、重複本を避け、受入れをしました。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3館の特色を踏まえ、重複本を避けた選書は大切だと思う</li> <li>・幹事館としての役割を十分に意識して工夫を凝らしている</li> <li>・年々削減される資料購入費の中での収集の努力は評価する</li> <li>・子どもの本の購入に対する予算の増加を要求し続ける</li> <li>・利用者ニーズにあった蔵書を一冊でも多く、3館のバランスが取れるよう</li> <li>・下野市に関する新聞記事の保存はいいことだと思う</li> <li>・下野新聞の現物保存は地域情報収集、提供に有意義</li> </ul>	
		イ) 参考資料を含む幅広い資料収集と、長期にわたる資料保存を行います	下野新聞の現物保存を継続します。また利用者の求める参考資料の収集に努めます。	記述	下野新聞の現物保存をするともに、下野新聞・朝日新聞・読売新聞・日経新聞に掲載された下野市に関する新聞記事も保存しています。利用者の求める参考資料として、児童向けの参考図書の受入れをしました。			
2 市民ニーズを把握した図書の収集		市民の要望にかなう図書を収集するための市民ニーズの把握を行います	アンケートやリクエストの内容を精査し、幅広い資料の収集に努めます。	記述	利用者のリクエストやアンケートに寄せられた意見を参考にしながら、優良図書の収集に努めました。芥川賞・直木賞、本屋大賞、絵本大賞などの受賞作や候補作を含め、話題の本の収集にも努めました。			<ul style="list-style-type: none"> <li>・各賞受賞作や候補作、話題の本の収集は、利用者にはありがたい、必要なことだと思う</li> </ul>
取組実績			幹事館として、3館のバランスを考えて、重複本を抑えて一冊でも多くのタイトルを受け入れられるよう努めました。話題の本は一定時期を過ぎると利用されなくなることも少なくないので、予約状況等を見ながら重複本の検討をするようにしました。					
2 ICT等の活用による情報提供の充実								
1 ホームページの活用		ホームページを活用した、図書館の利用案内、行事などの情報発信をします	図書館での催し物など、いち早くホームページで周知します。	記述	図書館での催し物や講座等をホームページで周知しました。市外の方からも問い合わせや参加があり、情報発信の効果がありました。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページの活用により市外の方にも幅広く提供できることはとても良い</li> <li>・ホームページが大変わわかりにくい</li> <li>・インターネット予約数が増え、他館に比べて多い</li> <li>・情報提供について意欲的に取り組み、成果を上げている</li> <li>・多様な若い世代の方々にとってはインターネット予約の案内や実施は利用者サービスの促進や拡充につながると思う</li> </ul>	
2 インターネットを使った予約サービスの充実		ア) インターネットを使った資料の予約を行い、利便性を確保し資料の回転率の向上を図ります	予約申込書(紙)で予約をする人にも、インターネット予約の案内をし、利用促進を図ります。	記述	予約申込書での予約者だけでなく、貸出時に渡すレシートに案内を印字してインターネット予約の周知を図りました。その結果、昨年よりインターネット予約数が増えました。平成27年12月... 1,070件 → 平成28年12月... 1,143件 (107%)			
		イ) パスワード登録によるインターネットからの資料予約、貸出・予約情報照会等の周知を図ります	ポスターによる館内掲示をするともに、新規登録時にもインターネット予約やパスワードの登録の案内をします。	記述	ポスターによる館内掲示をして周知しました。新規登録時には、パスワード登録をすることで、現在借りている資料や予約資料の確認ができることを案内し、促進を図りました。			
取組実績			パスワード登録をすると図書館ホームページから自分の貸出状況照会ができるため、レシートが手元になくても返却期限の確認などができます。利用者の利便性を図るため、予約をする人だけでなく、より多くの人に登録していただくよう、案内を積極的に行いました。					
3 サービスの提供の向上								
1 インターネットによる調べ物の支援		利用者用パソコンを活用した、インターネットによる調べ物の支援を推進します	館内での利用者用パソコン活用の周知をし、レファレンスサービスに努めます。	記述	図書資料には載っていないものや、最新の情報などについてはインターネットによる調べものを案内しました。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネットの利用はベターだが、ネットに応じられない人は?</li> <li>・インターネットによる検索の注意点、ネット情報の問題点等も共に伝えてほしい</li> <li>・デジター版CDを知らなかったが、ネットで調べてみると意味のあるものということがわかった</li> <li>・障がい者以外のサービスもぜひ実施していただきたい</li> </ul>	
2 より容易で効率的な資料・情報の提供		デジター版CDやパソコンの活用など新しい技術・機器を取り入れ、容易で効果的に資料・情報を利用できるようにします	市広報誌や議会だより等のデジター版CDの周知を図ります。	記述	“音訳ボランティアこだま”の活動の周知ならびに市広報誌等のデジター版CDを紹介するポスターを掲示しました。家事をしながら音声で情報を得ることができる等、視覚障がい者以外の方でも音訳CDを利用する利点があることもPRしました。			
取組実績			市広報誌等のデジター版CDを、音楽用再生機器でも聞けるように変換したものをご用意しています。音訳＝視覚障がい者向け、というイメージがありますが、一般の方にも知っていただき、利用していただけるよう、ポスターを作成しPRしました。今後は、利用者拡大に向けさらに努力していきます。					

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 28年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価	外部評価 (図書館協議会のコメント)
							単年度目標評価	
II 子どもの読書活動を推進する図書館								
1 学校との連携による子ども読書活動の充実								
	1	学校図書館支援	学校図書館支援のために、定期的な訪問を行います	市内全域の小中学校(16校)への訪問をし、学校図書館の支援を行います。	記述	市内小中学校(16校)への訪問をし、学校図書館での児童・生徒への貸出の様子を見せていただいたり、支援員から各学校で工夫している点等の話を聞きました。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の実状を観察するなど連携の意識、意欲が高い</li> <li>・学校図書館の支援員の待遇の改善を望む</li> <li>・継続することにより子どもたちの読書への普及になると思う</li> <li>・各小学校のPTAの方々、ボランティアの方々の朝の読み聞かせ等は地道ですが大切なことなので、ぜひ継続してほしい</li> </ul>
	2	小学校への読書普及活動の充実	ア)小学校への団体貸出により、身近に本のある環境を作ります	地域内の小学校を対象に、各クラスの要望に応じた図書を、1クラス50冊を上限に1か月の貸出を実施します。	記述	南河内地区内の全小学校・全クラスに1回50冊を上限に1か月間の貸出を実施しました。学校(担任)からの要望を取り入れ、授業に役立つ本や児童が好む本など幅広いジャンルの本を貸出しました。		
			イ)図書館ボランティアによる小学校での読み聞かせなど、読書普及活動の充実を図ります	ボランティアによる朝の読み聞かせを継続して実施します。	記述	<ul style="list-style-type: none"> <li>・らこんてによる朝の読み聞かせ</li> <li>・祇園小...1・2年生(月2回)</li> <li>・業師寺小、吉田東小... 全学年(月1回)</li> <li>・吉田西小... 全学年(月2回)</li> <li>・あめんぼうによるパネルシアター出張公演</li> <li>・吉田西小(10/19)・細谷小(11/11)</li> </ul>		
取組実績		本年度から市内小中学校への訪問を始めました。担当教諭や支援員との意見交換会・研修会も実施していますが、個々に対応することでより具体的に支援していくことができると考えます。小学校への団体貸出は、各校PTAの協力のもと全校全クラスへの貸出を10年以上継続しており、家庭での読書普及推進にもつながっています。小学校での朝の読み聞かせでは季節に応じたお話しなどをさせていただいています。(※ 緑小はPTAが実施)						
2 家庭での読書活動の支援								
	1	親子で読書を楽しむきっかけづくり	おはなし会の開催など、親子で読書を楽しむきっかけづくりを行います	おはなし会やお楽しみ会など、親子で参加する事業を開催し、親子で読書をする楽しさを広げます。	記述	毎月2回(第2・第4土曜日)のおはなし会の他、夏と冬にはお楽しみパネルシアターを実施し、親子で絵本を楽しむ習慣づけをしました。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工夫して努力していると思う。家庭での読書活動の支援は本好きの子どもを育てる上でとても大切。</li> <li>・おはなし会やお楽しみ会は続けることに意義があるので、参加人数にとらわれず続行してほしい</li> <li>・「赤ちゃんといっしょ」に父親、祖母等も参加＝小さい時から本の読み聞かせが将来の読書につながるので、父親や祖母等の参加は望ましい。参加者が年々増加するように。</li> </ul>
	2	子ども読書活動を促進する保護者対象事業	保護者を対象に子どもの読書活動を推進する講演会等を実施します	「赤ちゃんといっしょ」などの保護者向け事業を開催し、読み聞かせの実演やおすすめ本の紹介をします。	記述	0歳児とその保護者を対象とした「赤ちゃんといっしょ」では、赤ちゃん絵本の紹介や読み聞かせと、管理栄養士・保健師による食育の話や元保育園長による育児に関する話などを組み合わせて実施しました。		
	3	図書館情報の周知	家庭での読書活動を支援するため、保育園等を通じた図書館情報の周知を図ります	南河内地区内の各保育園・幼稚園に、お楽しみ会や幼児向けの催し物の周知を図ります。	記述	夏と冬に開催するお楽しみ会や、人形劇等の各種催し物のチラシを、南河内地区内の保育園・幼稚園等に配布し、周知を図りました。		
取組実績		0歳児とその保護者を対象とした「赤ちゃんといっしょ」は平日の午前中開催のため主に母親向けの事業ではありますが、時には父親や祖母と一緒に参加する方もいて、皆さんとても熱心に話に耳を傾けてくださいます。子どもが1歳になった後も、本を借りたり土曜日のおはなし会に参加するなど、引き続き図書館を利用してくださる親子が多く、親子で読書を楽しむきっかけづくりになっています。						
3 子どもの読書活動推進のための読書環境等の充実								
	1	児童書の充実	『子どもの読書活動推進計画』に基づき、資料の充実を図ります	課題図書や優良図書の受け入れをします。その他、利用者のニーズに沿った図書を選書します。	記述	学校からの要望や調べ学習の参考になる本、課題図書・優良図書等を中心に受け入れをしました。また利用者のニーズに沿って、オリンピック関連の本を受け入れ、提供しました。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者ニーズに沿ってオリンピック関連本を受け入れたことはとてもよい試み</li> <li>・資料充実のために予算の確保の努力を願う</li> <li>・少人数の参加であったが、子ども司書体験講座の成功を感じる</li> <li>・(各事業に)多くの人を巻き込んでいる</li> </ul>
	2	小中学生向けの講座や読書案内の充実	ア)小・中学生の司書体験を通して、図書館への関心を深めていきます	小学校高学年向けの「子ども司書体験」を継続して開催し、図書館への理解と関心を深めます。	記述	子ども司書体験講座には4名(3館合計12名)の参加がありました。認定後もおはなし会での実演や各種事業のお手伝いや、休日に定期的に来館して書架整理等のお手伝いをする等の活動につながっています。		
			イ)子ども向けの講座や読書案内等の充実を図ります	小学校高学年向けのおすすめ図書ガイドの作成と配布を実施します。また、子ども向けの各講座の充実を図ります。	記述	市内で活動する読み聞かせボランティアと協力して、おすすめ図書ガイドを作成し、年度末に各学校を通して対象児童に配布予定です。子ども向け講座・・・人形劇(6/18・60名)、絵本作り教室(7/28・10名)、切り紙はり絵教室(8/18・20名)、クリスマスカード作り教室(11/26・9名)		
	3	児童書の貸出冊数、市内小学校への団体貸出冊数	平成26年度 - 平成32年度 児童書... 142,283冊 - 150,000冊 団体... 23,790冊 - 30,000冊	平成27年度 - 平成28年度 児童書... 41,651冊 - 42,400冊 団体... 18,469冊 - 18,500冊	数値	平成28年12月現在 ・児童書... 46,182冊 ・団体... 11,986冊		
取組実績		小学校への団体貸出では、よみもの以外に調べ学習の参考になる本の利用が多く、それに対応できるように資料の受け入れをしました。「子ども司書体験講座」では、過去に参加した認定児童が今年の講座の手伝いをしてくれたり、来館時に書架整理や簡易作業の手伝いをするなど、読書と図書館への関心を深めています。						

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 28年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価	外部評価 (図書館協議会のコメント)
							単年度目標評価	
Ⅲ	利用しやすく役立つ図書館							
1 柔軟な運営体制の構築								
	1	図書館評価	図書館評価による運営のさらなる改善を図ります	外部評価を基に、更なる改善を図ります。	記述	「図書館でしか借りられない本の受け入れ」との課題に対して、専門的な本や調べものに役立つ本等の充実を図りました。また「定期開催のおはなし会やお楽しみ会などの工夫」という課題には、おはなし会での中学生の大型紙芝居の実演や、新たに「ひなまつりスペシャル」を開催することとしました。	A	・工夫、改善していると思う ・課題解決に向けて新しい発想で図書館に目を向けるよう工夫している
	2	民間企業の図書館活動への参加	雑誌スポンサー制度など、民間企業の図書館活動への参加を促進します	雑誌スポンサー制度のPRをし、広く周知を図ります。	記述	1年間スポンサー契約をしていただいた団体が契約期間終了となり、スポンサーが0件になってしまいました。県内他館の取り組みを把握し、さらに周知と促進に努めます。「赤ちゃんといっしょ」において、宇都宮ヤクルト販売㈱にご協力いただきました。		・スポンサー制度については通年のPRと募集の実施を希望する ・雑誌スポンサーがなくなってしまったことは残念ですが、他のとりくみがすばらしいと感じた
		取組実績	宇都宮ヤクルト販売㈱では無料の出前講座を実施しており、昨年依頼したところ大変好評でしたので、今年も引き続きお願いしました。“お腹の中の健康と乳酸菌”をテーマに、赤ちゃんの腸の長さほどのくらいあるのか、などをわかりやすく楽しくお話していただき、参加されたお母さん方から大変好評でした。					
2 利用者の課題解決に役立つレファレンスサービス機能の充実								
	1	レファレンスサービス	ア)市と他の行政機関との連携によるレファレンスサービス等、適切な資料提供を行います	市内各施設の情報を迅速に提供できるよう努めます。パンフレット等の資料提供を行います。	記述	ふれあい館や下野薬師寺歴史館のパンフレット、「下野文化財マップ」「こんなにすごいぞ下野市」など、下野市関連の資料を収集し、情報を迅速に提供できるよう努めました。教育委員会で発行したかんぴょうについてのパンフレットは、小学校の調べ学習での活用に大いに役立ちました。	B	・レファレンス等の事例の記録は迅速なサービスの提供となるので継続してほしい ・質問の回答について少しでも公表し、なお一層の利用促進を図っていただきたい
			イ)蔵書の充実と、インターネットを活用したレファレンスサービス網の構築を図ります	レファレンスの事例を記録し、サービスの充実に役立ちます。	記述	レファレンスの事例を記録し、情報の共有に努めました。簡易的なレファレンスが多いですが、多くの利用者から聞かれることでもあるので、臨時職員も含めた全員が共有し、誰でも回答できるように努めました。		
	2	レファレンス受付件数	平成26年度 - 平成32年度 5,929件 - 6,600件	平成27年度 - 平成28年度 2,139件 - 2,200件	数値	平成28年12月現在 1,750件(達成率80%)		
	3	相互貸借	県内図書館との相互貸借により、リクエストに応えます	リクエストに応えるために、県内図書館との相互貸借を活用します。	数値	類書で対応できるものについては館内・市内の所蔵本の提供をし、それ以外のものについては県内図書館との相互貸借を活用しました。論文記事について、国立国会図書館の複写サービスを利用し、提供しました。相互貸借による借受・・・平成27年度・151件 - 平成28年12月現在・129件		
		取組実績	利用者の調査研究に応えるため、県内外の公共図書館、大学図書館、国立国会図書館からの資料収集に努めました。					
3 利用者の要望に応じたサービスの充実								
	1	図書館サービスの充実	本と気軽に親しめる図書館サービスの充実を図ります	季節にあった催しを開催し、関連する本を展示することで、気軽に利用できる雰囲気づくりをします。	記述	季節や年間行事、各種催し物に合わせた展示をしたり、公民館等での事業、講演会等に合わせた受入れ・展示をしました。	B	・2階にある本の紹介は良い試みだと思う。2階に本があることを知らない人は多いし、もったいないことだ。 ・新しい空間作りとリサイクルや関連本など、利用者が喜びそうなことを積極的に行っている ・リサイクル本の有効活用は年々好評である ・行事に合わせて関連本の展示及び講演会の講師紹介はベターだが、利用者は？展示のみでなく利用者増を望む ・リサイクル市開催前日に、保育園や学校に閲覧してもらい資料提供をしていることは評価できる
	2	所蔵資料の活用	おすすめ本の展示コーナーなど所蔵資料の活用を行います	季節に関する本の紹介、2階にある本の1階での紹介、テーマ毎の資料の紹介等を行います。	記述	2階にある本の紹介は、普段2階には行かない方も手にとっていただけるので、貸出はもとより“2階の本”のPRにもなっています。季節の絵本や図鑑の展示、は親子の利用者の他、団体貸出や読み聞かせボランティアの方にも好評です。芥川賞・直木賞、本屋大賞などのノミネート作品の紹介等もしました。		
	3	リサイクル	リサイクルフェアを開催し、図書館資料の有効活用を図ります	除籍資料や寄贈図書、雑誌を対象としたリサイクル市を実施し、市民に提供します。	記述	11/12(土)、13(日)の2日間、リサイクル市を開催しました。開館前に順番待ちをする人が出るほど好評でした。【図書2,564冊、雑誌482冊、ビデオ196本】開催前日には、南河内地区の公立保育園、小中学校関係者に閲覧していただき、資料提供をしました。		
		取組実績	七夕やハロウィン、クリスマス、お正月、ひな祭り、端午の節句などの行事に合わせた飾りつけをしたり、関連本を展示し、利用促進を図っています。公民館講座の「水彩画入門講座」「やさしい編み物」の開催時にあわせて関連本を受入れたりと、12/10開催の男女共同参画都市宣言記念・人権教育講演会に合わせて、講師の家田荘子さんの作品を紹介したりしました。					

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標)		外部評価 単年度目標評価	外部評価 (図書館協議会のコメント)	
				28年度	指標			
Ⅲ	4	誰もが利用しやすい図書館サービスの提供						
		1 乳幼児・児童サービス	乳幼児・児童サービスを充実します	「赤ちゃんといっしょ」「ぬいぐるみのお泊り会」などを実施します。	記述	「赤ちゃんといっしょ」では、絵本の紹介の他、0歳からでも図書館の利用者カードが作れることをPRし、登録と利用の促進を図りました。「ぬいぐるみのおとまり会」は毎年大変好評で、すぐに定員に達しています。本年度は1/28(土)開催予定です。	A ・音訳CDは意味のあることだと思う。利用ゼロが残念。 ・点字絵本や中国語対訳絵本の受け入れは意味のあることだ ・幼児と母親、高齢者、障がい者、外国人、市民と意図的に取り組んでいることがよくわかる 多面的な社会情勢に即した様々な取り組みを展開していると評価する ・音訳CDのPR不足ではないか	
		2 高齢者サービス	高齢者サービスを充実します	グループホーム等の高齢者施設への団体貸出や、ボランティアによる読み聞かせ等を行います。	記述	団体貸出では、高齢者施設の職員の方が来館され、施設利用者が希望する本やレクリエーションに役立つ本等を借りています。「グループホームあすか」では、毎月2回ボランティアによる読み語り、琴やハーモニカ等の演奏や歌等を実施しています。大変好評で、施設利用者の方々も楽しみにしてくださっています。		
		3 障がい者サービス	障がいを持っている方へのサービスを充実します	市広報誌や議会だより等の音訳CDの貸出と、点字絵本の受け入れを推進します。	記述	市広報誌や議会だより等の音訳CDの貸出ができるようにしています。現在のところ定期的に利用されている方はおりませんが、さらにPRに努めます。点字絵本は1冊しか所蔵していませんでしたが、新たに3冊受け入れました。		
		4 外国人へのサービス	外国人の方へのサービスを充実します	英語や中国語等、多言語の絵本の充実を図ります。	記述	英語対訳の絵本は既に所蔵があるので、今年度は中国語対訳の絵本を6冊受け入れました。		
		5 市民サービス	市民の要望に応じた幅広いサービスを充実します	アンケートを実施し、利用者のニーズを把握し、サービスの充実を図ります。	記述	読書週間に合わせて利用者アンケートを実施しました。アンケート結果を精査し、利用者ニーズの把握、改善、さらなるサービス向上を図ります。 【実施期間：10/27(木)～11/9(水)ノ対象者100名】		
		取組実績	点字絵本は一般的な絵本に比べ価格が2倍近く、発行数も多くありませんが、障がい者サービスだけでなく福祉を学ぶ人たちにも役立つ資料となるので、これからも受け入れを推進していきたいと思います。利用者アンケートでは、「とても満足している」「満足している」との回答が93%で、昨年の82%よりさらに上回るようになりました。					

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標)		外部評価 単年度目標評価	外部評価 (図書館協議会のコメント)
				28年度	指標		
IV 郷土の歴史と豊かな市民文化の拠点としての図書館							
1 地域情報の収集、保存、提供							
1 地域資料・行政資料		ア)市広報誌など地域情報の収集、保存、提供をします	市の広報誌や議会だよりの収集、保存、提供をします。	記述	市の広報誌、議会だより、社協だよりを製本・保存し、情報提供の依頼に長期間応えられるようにしています。	B	・行政の情報が身近にあると便利
		イ)市議会の議事録や市の予算書・決算書など行政資料を保存します	市の予算書・決算書などの行政資料の収集、保存、提供に努めます。	記述	市議会の議事録、市の予算書・決算書等を収集し、閲覧できるようにしています。予算書・決算書は製本し、長期間保存、利用できるようにしています。		
取組実績		市の広報誌や議会だより等を製本して保存することで、市民や行政からの問い合わせに迅速に対応できるようにしています。					
2 郷土資料の積極的な収集、保存、提供							
1 郷土資料		郷土資料の収集・提供を図り、地域学習活動の支援をします	栃木県に関する郷土資料の収集、提供をして、地域学習活動の支援を図ります。	記述	栃木県に関する資料(統計年鑑、とちぎの百様大図鑑等)や、下野市に関する資料(総合計画等)の収集、提供をしています。2/26(日)には歴史学講座「下野薬師寺縁起」(講師:谷萩昌道氏(安国寺住職))の開催を予定しています。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・郷土や地域についての専門的な情報を準備するなど、愛好家が喜ぶ企画を立てている</li> <li>・我がまちを知ることで郷土愛が育まれる</li> <li>・市内の歴史についての講座開催は望ましいが、参加者増に努力を(申し込むが参加しない人が多い様に思う)</li> <li>・谷萩先生の歴史講座は続けて実施していただきたい</li> <li>・パンフレット等は3館に置いてあると便利</li> </ul>
2 地域ゆかりの関係資料		地域刊行資料、地域ゆかりの関係資料を積極的に収集し、保存・提供します	行政各課や市内各施設で作成した地域刊行資料等の積極的な収集と保存に努めます。	記述	市で発行されるパンフレット(樹木マップ、しもサタチャンネル、らいさま等)を収集し、来館者に提供するとともに、石橋・国分寺館へも提供しました。		
取組実績		利用者の要望に応え、2/26に地元の歴史に関する講座を開催します。資料館や歴史館にポスター掲示を依頼したほか、南河内公民館のゆうがお大学受講者にもチラシの配布をお願いしたところ、ご覧になった市内外の方から問い合わせがありました。今後とも地元の各施設と連携し、郷土資料の収集・提供、情報発信に努めていきます。					



大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 28年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価	
							単年度目標評価	
V 市民とともにある図書館								
1 生涯学習の機会や交流の場の提供								
		1 図書館ボランティア	図書館ボランティアに関する交流会や講座を開催します	3館合同のボランティア交流会を開催します。読み聞かせや音訳ボランティア講座を開催します。	記述	南河内図書館ボランティアの交流会を12/17(土)に開催し、各ボランティアの実演発表後、昼食を取りながら交流を図りました。市内3館合同のボランティア交流会を2/22(水)に開催予定です。読み聞かせボランティア、音訳ボランティアの体験講座を開催しました。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内3館合同ボランティア交流会は意味のある催しである</li> <li>・「臼井永雄絵画展」「南河内第二中学美術部の大型紙芝居実演」は素晴らしい企画だと思う</li> <li>・交流の場づくりにユニークな発想で努めている</li> <li>・やっとならぬ図書館に戻ったので、ボランティアの方々や市民の交流の場としての各部屋の利用の促進を望む</li> </ul>
		2 レファレンス室資料の充実	レファレンス室の資料を充実し、市民の学習活動を支援します	参考資料の充実を図り、市民の学習活動を支援します。	記述	今年度は参考資料を15冊受入れた他、東洋文庫の東アジア関連書籍5冊の受入れをし、レファレンス室の資料充実に努めました。 ※ 東洋文庫発行の資料数=717冊		
		3 開かれた図書館	市民の交流の場・発表の場として開かれた図書館づくりを行います	市民の発表の場として、市内在住の芸術家の作品展示会を開催します。	記述	10/20(木)～30(日)に市内在住の洋画家による「臼井永雄絵画展～パリの風を感じて～」を開催し、図書館ボランティアをはじめ市民の協力、新聞やとちぎテレビの取材・PRにより、多くの来場者があり大変好評でした。 南河内第二中学美術部による手作り大型紙芝居の実演を行いました。		
取組実績			図書館2階を使用していた行政各課の新庁舎移転後、改修工事を経て10月頃から会議室や視聴覚室を使った行事ができるようになりました。長年フランス・パリで活動してきた臼井永雄さんが、現在、下野市にお住まいで当館の利用者でもあったことから絵画展開催の話がまとまりました。10日間の開催期間中と前日のプレオープンに合わせて、延353名の来場がありました。					
2 市民との協働を推進し、市民とともにある図書館づくりの実現								
		1 ボランティアの養成と支援	図書館ボランティアの養成と支援を行います	他機関と連携した音訳ボランティア講座の開催と、読み聞かせボランティアの勉強会の支援を行います。	記述	音訳ボランティア体験講座... 6/30・7/7・14・21<全4回・延49名> こだまのメンバーや読み聞かせ経験者の他、初心者2名の参加があり、ボランティアの育成ができました。 読み聞かせボランティア体験講座... 10/20・27・11/10<全3回・延45名> 本年は、絵本だけでなく紙芝居の指導も取り入れた講座を実施しました。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音訳ボランティア体験講座そのものが素晴らしい取組である上に、全4回実施という実績は素晴らしい</li> <li>・各ボランティアの方々の資質の向上を願う</li> <li>・講座の継続を望む</li> </ul>
		2 市民協働事業	市民との協働による図書館事業の充実を図ります	市民や市民団体と協力した事業の開催を実施します。	記述	市内在住者を講師に、子どもの切り紙はり絵教室(8/18・20名+大人3名)、大人の切り紙はり絵講座(11/24・6名)、クリスマスカード作り教室(11/26・子ども9名+大人7名)を開催しました。「歴史学講座」や「赤ちゃんといっしょ」でも市内在住者にご協力をいただいています。		
取組実績			音訳ボランティア講座に参加された初心者の方は、本講座後に生涯学習情報センターで開催した音訳CDの編集講座にも参加したり、実際の活動の見学をするなどを経て、新規会員として活動に参加されています。読み聞かせボランティア講座では、図書館で活動しているボランティアの他、祇園小学校で中高学年に読み聞かせをしている方たちや、小児医療センターで活動する方の参加がありました。大人の切り紙はり絵講座は、あいにくの雪となり中止も検討しましたが、講師の意向もあり開催となりました。欠席者も数名いましたが、楽しみにしていた参加者が多く、無事に開催できました。					
3 利用者への接遇の向上								
		1 職員の接遇と人材育成	図書館業務マニュアルによる接遇研修の充実と人材育成を図ります	図書館業務マニュアルによる接遇の充実を図ります。	記述	臨時職員も含めた全員で図書館業務マニュアルによる接遇の充実を図り、利用者へ同一のサービスができるようにしました。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・満足度上昇、素晴らしい</li> <li>・更なる資質の向上を望む</li> <li>・対応によって利用者の感情を悪くするので明るく利用されるような館を望む</li> <li>・訪れるたび気味の良い思いをしている</li> </ul>
取組実績			明るく元気に、丁寧に対応することを心がけています。利用者アンケートでも「対応が親切である」との声を多くいただき、「とても満足」が昨年54%から61%に、「満足」も合わせると昨年89%から94%に上昇となりました。					

## 総 評

### 【所見等】

- ・図書館と公民館が同じ敷地内に建設されているし、駐車場も広いので多数の人の集まる講演会、イベントに有利である。交通手段を考慮し市営の交通手段の有効利用を考える
- ・3館共通の事業の開催ができる
- ・図書館が従来の図書館に戻り、職員、ボランティア共々生き生きしていました。民間との共同運営により更なる改善・改革が見受けられました。目標水準に達し、概ね良好に運営されています。
- ・ボランティアグループに対する対応が親切で、要望にも応えてくれて評価できる。今後（指定管理になった後）も同様の対応をお願いしたい。
- ・職員の意識が高く頑張っていると感じられます
- ・直営館としてのリーダーシップが感じられました
- ・協議会が開催される日、集合時間より少し早めに公民館に着き、自転車置き場から運動場を見ると、毎回のように自分と同じくらい年の寄った人達が元気にグランドゴルフをしています。会議を終え、外に出ると、その人達の姿は運動場にもありません。ゲームを終え帰ってしまうのでしょうか。あの人達の何人かでも良い、図書館に立ち寄ってくれたらいいのになあ・・・そんな想いを何度かしたことがあります。幹事館としての務めからも解放され、図書館の充実によりいっそう力を注げると思います。「ありがとうございました。おつかれさまでした。」少し変わった環境の中での図書館事業は大変だと思いますが、これまで通り頑張っていたきたいと思います。

(3館共通事項)

- ・魅力ある図書館は資料の豊富さにあると思います。毎年削減される図書購入費、せめて子どもの本等は頭を痛めずに購入していただきたいです
- ・レファレンスは各館で記録されているようですが、3館のレファレンスサービスの項目をまとめて、管理・保管していただきたい＝レファレンス業務の共有
- ・評価項目の細部については、内部評価された結果で市民文化の向上という市立図書館の役割、事業の充実は図れると思います。

利用する側にも、利用される側にも、それぞれの思惑はある訳で、どの部分で妥協しあえるかということが問題になると思いますが、市立図書館の設立目的は市民文化の向上に資するという根本的な考えは幾度となく話し合った。現在各館を運営されている職員の方々も充分認識され事に当たっています。協議会の席上に限らず個人的にも職員の方々話し合える機会を設けていただき、忌憚のない意見を述べ合うことができました。その結果、図書館事業を内部で計画実行する場合には、市民サイドで執行するという各館の思いを理解、認識することができました。当然、図書館を利用する市民の方々への配慮は充分なされていると感じました。

内部評価にもあるように、いくつかの細かな問題もあるようですが、それらは各館とも認識しており、解決の為の努力、行動は実施されております。

重複してしましますが、図書館事業には直接関わりのない仕事も職員の方々には可能な限り実行され、奉仕者としての考えや態度にも利用者への配慮がなされ、静観していて気持ちの良くなるような場面を幾度となく目にすることができました。

各館とも素晴らしい図書館だと思えます。

# 平成28年度事業評価シート(様式1)

石橋図書館

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 28年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価	外部評価 (図書館協議会のコメント)
							単年度目標評価	
I 知識と情報の拠点としての図書館								
1 市民の要望に応えることができる多様な蔵書の充実								
	1	資料の収集と保存	ア) 市立図書館資料のバランスを考慮した、市民に役立つ資料の充実を図ります イ) 参考資料を含む幅広い資料収集と、長期にわたる資料保存を行います	石橋図書館の特色であるグリムや郷土資料の収集に努めます 利用者へのレファレンスに対応できるような収集に努めるとともに県立図書館との協定による永年保存雑誌14点を継続して保存してまいります	数値 数値	郷土資料の収集は40点、昨年度は30点でした。(今年度数値は平成28年12月現在) 参考図書資料収集 今年度 89点 昨年度66点	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・すばらしい。郷土資料などの充実は図書館の役目だと思う</li> <li>・郷土資料の収集は目配りが大切。特色ある図書館運営に乗じた郷土資料の収集は評価する</li> <li>・各項目数値が伸びている努力を認め、更なる努力を望む</li> <li>・貸すことがないのは残念。グリム関連資料等により力を入れてもよいのでは</li> </ul>
	2	市民ニーズを把握した図書の収集	市民の要望にかなう図書を収集するための市民ニーズの把握を行います	予約やリクエスト、アンケートの結果を考慮し市民への資料提供に努めます	数値	予約数昨年度3,587点、今年度2,774点でした。県内相互貸借により389点を借受しました。昨年度の相互貸借数は364点で、106%増加		
取組実績		レファレンスやリクエスト等、市民にニーズにあった資料提供ができるよう、幹事館と相談しながら資料収集に努めてまいりました。						
2 ICT等の活用による情報提供の充実								
	1	ホームページの活用	ホームページを活用した、図書館の利用案内、行事などの情報発信をします	ホームページに毎月の行事を載せ、広く利用者に情報発信するよう努めます	記述	図書館ホームページに毎月の行事予定を載せ、周知をはかっています。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広く周知する工夫が見られる</li> <li>・ホームページのみならず「栃ナビ」掲載はベターだと思う</li> <li>・ホームページが大変わかりにくい</li> <li>・新規登録者に種々の利用案内の提供は評価する</li> <li>・インターネット予約案内は継続してほしい</li> <li>・3館とも登録者数は多くはないと感じた</li> <li>・インターネット予約は大変有効と思うが、いかに周知するか課題を考える</li> </ul>
	2	インターネットを使った予約サービスの充実	ア) インターネットを使った資料の予約を行い、利便性を確保し資料の回転率の向上を図ります イ) パスワード登録によるインターネットからの資料予約、貸出・予約情報照会等の周知を図ります	新規利用者登録時にインターネット予約の案内をすするとともにパスワードの登録も促します 新規利用者登録時にインターネット予約の案内やパスワードの登録を促すとともに、館内にポスターを掲示し周知に努めます	記述 記述	新規利用者登録時に利用案内を用いてインターネット予約の案内をまいりました。 インターネット予約案内を館内掲示し、周知してまいりました。登録者数は昨年度50件、今年度27件でした。		
取組実績		行事の情報発信については図書館ホームページの他、『栃ナビ』にも掲載しております。栃ナビアクセスランキングでは該当ホームページ内のすべてのジャンル847件中下野学歴史講座が230位、著者を囲む会は348位、ぬいぐるみのおとまり会は193位と、たくさんの方に閲覧していただき、広く周知する事ができました(加点)						
3 サービスの提供の向上								
	1	インターネットによる調べ物の支援	利用者用パソコンを活用した、インターネットによる調べ物の支援を推進します	利用者用パソコンを周知し利用促進に努めるとともにパソコンと図書資料を活用したレファレンスサービスに努めます	記述	利用者用パソコンの利用数は昨年度808件、今年度は583件でした。パソコン操作に不慣れな利用者へは操作説明をしてまいりました。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電子図書館というものを知らず、ネットで調べてみた</li> <li>・電子図書の購入は利用者サービスの向上になる</li> <li>・電子図書のニーズがどれくらいあるのか、初期費用がかなり掛かる分、他にしわ寄せが出るかも</li> </ul>
	2	より容易で効率的な資料・情報の提供	デジ図書やパソコンの活用など新しい技術・機器等を取り入れ、容易で効果的に資料・情報を利用できるようにします	自宅でも容易に閲覧できる電子図書導入について幹事館に提案してまいります	記述	実際に導入している電子図書館について幹事館と生涯学習文化課に見て頂きました。利用者から拡大機(読むべえ)について問い合わせがあり、操作説明をしました。		
取組実績		拡大機(読むべえ)については操作説明のみでしたが、周知する事ができました。電子図書については、読みあげ機能がついているものもあり、自宅に居ながら読むことのできること等の説明をさせていただきました。						

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 28年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価	外部評価 (図書館協議会のコメント)
							単年度目標評価	
II 子どもの読書活動を推進する図書館								
1 学校との連携による子ども読書活動の充実								
	1	学校図書館支援	学校図書館支援のために、定期的な訪問を行います	学校への団体貸出の配送で定期的に訪問いたします	数値	昨年度同様、石橋小、古山小、石橋北小へ年3回貸出を行っております。学校図書との意見交換会の際に読書の所蔵が少ないとの意見を聞き、石橋北小へ9月から貸出(43冊)をおこなっております。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>積極的に学校との関わりを持とうとしている</li> <li>各小学校への貸出回数の増加は不可能か?</li> <li>学校図書との意見交換を密にして学校図書館支援を</li> </ul>
	2	小学校への読書普及活動の充実	ア)小学校への団体貸出により、身近に本のある環境を作ります	学校への団体貸出しを行い、環境づくりに努めます	数値	石橋小82冊、石橋北小82冊、古山小87冊の貸出を行いました。※12月現在		
			イ)図書館ボランティアによる小学校での読み聞かせなど、読書普及活動の充実を図ります	図書館ボランティアを小学校の読み聞かせに派遣いたします	数値	石橋おはなし会の協力をえて1年～3年生に5月～2月の間、合計27回石橋小で読み聞かせを行っております。		
取組実績			学校図書との意見交換会では各学校の疑問や課題を聞くことで、石橋北小学校への資料提供となりました。今後も学校図書館支援に努めてまいります。					
2 家庭での読書活動の支援								
	1	親子で読書を楽しむきっかけづくり	おはなし会の開催など、親子で読書を楽しむきっかけづくりを行います	おはなし会を開催し読書のきっかけづくりに努めます	記述	石橋おはなし会の協力のもと、月2回のおはなし会とちいさなおはなし会を開催してまいりました。また、夏休みにはこわいおはなし会を行い、親子で読書に楽しむことのできるようなきっかけづくりを行いました。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>おもしろい企画だと思う。親子で読書に楽しむことのできるようなきっかけづくりは、本好きの子どもが増える上でとても大切に意味がある。</li> <li>おはなし会の内容の工夫がみられる</li> </ul>
	2	子ども読書活動を促進する保護者対象事業	保護者を対象に子どもの読書活動を推進する講演会等を実施します	家庭での読書推進を図るため講座を企画します	記述	指定管理後はじめて未就園児と保護者を対象にした読み聞かせ講座を10月に行い、大人8名、子ども5名の参加がありました。		
	3	図書館情報の周知	家庭での読書活動を支援するため、保育園等を通じた図書館情報の周知を図ります	図書館だよりを石橋地区の保育園等に配布し情報の周知を行います	記述	図書館だよりの他、毎月のおはなし会・工作会の案内チラシも保育園や幼稚園に図書館だよりを配布しております。		
取組実績			利用者からどのような本をよんだらよいか?読み聞かせをどのようにすればよいか?との問い合わせがあり、小さい時期から本に親しむ事ができるよう未就園児を対象とした読み聞かせ講座を企画しました。参加者のなかには熱心にメモをとる方もおりました。					
3 子どもの読書活動推進のための読書環境等の充実								
	1	児童書の充実	『子どもの読書活動推進計画』に基づき、資料の充実を図ります	ニーズに合った資料を充実させるため、常時リクエストを受け付けます	記述	基本絵本等の資料の他、幹事館と調整しながらリクエスト購入をしてまいりました。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>イベント等に子どもたちを参加させることにより図書館に興味や感心を持ってくれるので評価に値する</li> <li>小中学生の司書体験を通じて図書館を理解して理世に繋がるよう、体験のみで終わらぬよう指導してほしい</li> </ul>
	2	小中学生向けの講座や読書案内の充実	ア)小・中学生の司書体験を通して、図書館への関心を深めていきます	図書館の関心を深めるため、3館合同事業である「子ども司書」を行います	記述	3館で協力し子ども司書体験講座を8月に3回行いました。石橋図書館の参加者は4名でした。石橋おはなし会の皆さんに協力していただき、10月に読み聞かせ体験、12月にクリスマスツリーの飾り付けを行いました。		
			イ)子ども向けの講座や読書案内等の充実を図ります	子供向けの読書案内の充実のため、おすすめ図書ガイドを作成いたします	記述	幹事館を中心におすすめ図書ガイドの作成を進めております。子供向けの読書案内として、目に留まりやすいカウンターにスタッフおすすめの著者の資料を展示することで読書推進を図っております。		
	3	児童書の貸出冊数、市内小学校への団体貸出冊数	平成26年度 - 平成32年度 児童書... 142,283冊 - 150,000冊 団体... 23,790冊 - 30,000冊	平成27年度 - 平成28年度 児童書... 50,339冊 - 50,800冊 団体... 404冊 - 524冊	数値	児童書の貸出冊数 36,051冊 小学校3校への貸出数は294冊です。※12月現在		
取組実績			カウンターに資料の展示をすることで利用者の目に留まりました。また、カウンターは他の書架に比べ低く、子どもの目に入りやすく子どもが本を選ぶ姿もありました。今後も展示方法や場所に工夫をすることで読書推進に繋がってまいります。					

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標)		外部評価 単年度目標評価	外部評価 (図書館協議会のコメント)
				28年度	指標		
Ⅲ 利用しやすく役立つ図書館							
1 柔軟な運営体制の構築							
	1	図書館評価	図書館評価による運営のさらなる改善を図ります	図書館の内部評価や外部評価を基に幹事館と協議し改善いたします	記述	『図書館の自由に関する宣言』を利用者の目に留まる場所に掲示するとよいとのご意見をいただき、カウンター近くに掲示しました。	B ・即、改善することは評価する  ・なぜ継続しないのか？ ・雑誌スポンサーのオーナー募集は継続してほしい
	2	民間企業の図書館活動への参加	雑誌スポンサー制度など、民間企業の図書館活動への参加を促進します	雑誌スポンサー制度でのオーナー募集を継続いたします	記述	昨年度10月から雑誌オーナー1団体がありましたが、継続にはなりませんでしたが。今後もオーナー募集を継続してまいります。	
		取組実績	雑誌スポンサー制度のオーナー募集については商工観光課から協力をしていただけたとおっしゃっていただきましたので、市と連携して継続してまいります。				
2 利用者の課題解決に役立つレファレンスサービス機能の充実							
	1	レファレンスサービス	ア)市と他の行政機関との連携によるレファレンスサービス等、適切な資料提供を行います	市内施設の情報を提供できるようなパンフレットを収集いたします	記述	『下野市暮らしの便利帳』や『かんぴょうむき道具の移り変わり』、『しもサタチャンネル』等を幹事館に依頼しパンフレットを収集しております。	A ・図書館の実力(?)はレファレンスの充実にかかっていると思います ・レファレンスは記録し、保存し、利用者の供給に提供してほしい ・レファレンスに答えることにより、図書館の信頼が上がる ・利用者促進は評価する ・県外からの資料とりよせは大変と思いますが、希望があれば積極的にお願いしたい
			イ)蔵書の充実と、インターネットを活用したレファレンスサービス網の構築を図ります	レファレンスに対応できる蔵書の充実をはかるため、レファレンスの記録をいたします	記述	クイックレファレンスはノートに記載し、それ以外のレファレンスは記録票に記載し、ファイル保存をしております。どちらもスタッフ全員が見られるようにしています。	
	2	レファレンス受付件数	平成26年度 - 平成32年度 5,929件 - 6,600件	平成27年度 - 平成28年度 1,584件 - 1,800件	数値	今年度のレファレンス件数 1,679件※12月現在	
	3	相互貸借	県内図書館との相互貸借により、リクエストに応えます	リクエストに対応するため相互貸借を利用いたします	数値	昨年度の相互貸借件数は364点、今年度は389点です。県外相互貸借の利用もあり、国立国会図書館の他、茨城県立図書館から資料の借受を3件しました。	
		取組実績	利用者の調査研究にこたえるため、県内公共図書館だけでなく大学図書館や県外の公共図書館、国立国会図書館の資料借受をしてまいりました。				
3 利用者の要望に応じたサービスの充実							
	1	図書館サービスの充実	本と気軽に親しめる図書館サービスの充実を図ります	図書館の自主事業に関連した資料を展示し、本に親しめるようにいたします	記述	自主事業に関連する資料の展示をすることで、事業の告知にもなりました。図書館事業の他、下野市で行った『男女参画』の講演会の告知も兼ね家田荘子の資料を展示しました。	B ・今後もタイムリーなアイデア企画をお願いしたい ・話題の関連資料を展示することにより多くの情報を得られる
	2	所蔵資料の活用	おすすめ本の展示コーナーなど所蔵資料の活用を行います	季節や時事の展示を行う事で所蔵資料の活用に努めます	記述	企画展示には閉架資料も加え、展示しております。	
	3	リサイクル	リサイクルフェアを開催し、図書館資料の有効活用を図ります	除籍資料を対象としたリサイクルフェアを実施いたします	記述	8月～9月にかけて一般書、10月には雑誌のリサイクル市を行いました。	
		取組実績	リサイクル市では所蔵していた資料の他、視聴覚資料や寄贈も有効活用いたしました。				

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標)		外部評価 単年度目標評価	外部評価 (図書館協議会のコメント)	
				28年度	指標			
Ⅲ	4	誰もが利用しやすい図書館サービスの提供						
		1 乳幼児・児童サービス	乳幼児・児童サービスを充実します	ボランティアと協働で乳幼児や児童を対象とした講座の開催をいたします	記述	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>-大活字本や視聴覚障がい者対応DVDなどは利用される機会は多くないかもしれないが、意味のあることだと思う</li> <li>-幼児、高齢者、障がい者、外国人、市民の利用しやすい環境づくりに努めている</li> <li>-高齢化社会の到来に伴い、大活字本や朗読CD、市の広報のCDの活用など一般の方々にもPRしてほしい</li> <li>-対象が様々なためなかなか大変かと思いますが、より一層の充実を期待する</li> </ul>	
		2 高齢者サービス	高齢者サービスを充実します	大活字資料の充実を図ります	数値			<ul style="list-style-type: none"> <li>-昨年度の大活字資料購入数は7冊、今年度は9冊と、128%増です。</li> </ul>
		3 障がい者サービス	障がいを持っている方へのサービスを充実します	読むことが難しい方に対し朗読CDの充実を図ります	数値			<ul style="list-style-type: none"> <li>-朗読CDを4点購入予定しております。視聴覚障害者対応のDVDを3点購入しました。</li> </ul>
		4 外国人へのサービス	外国人の方へのサービスを充実します	外国の方が来館した際に対応できるよう英語の利用案内を作成いたします	記述			<ul style="list-style-type: none"> <li>-英語の利用案内はとてもよいと思う。利用される機会は少ないと思うが、意味のあることだと思う</li> <li>-外国人に対応できるような人材は？</li> </ul>
		5 市民サービス	市民の要望に応じた幅広いサービスを充実します	市民の要望を聞くため、アンケートを実施いたします	記述			<ul style="list-style-type: none"> <li>-11月に利用者アンケートを実施致しました。回収率は86%でした。</li> </ul>
取組実績		<p>昨年度の利用者アンケート回収率は80%、今年度は86%でした。アンケートでは『職員は親切で子どもにも優しい』『読み聞かせなど今のまま行ってほしい』というご意見をいただいております。</p>						

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標)		単年度目標の取組結果	外部評価	
				28年度	指標		単年度目標評価	外部評価 (図書館協議会のコメント)
IV 郷土の歴史と豊かな市民文化の拠点としての図書館								
1 地域情報の収集、保存、提供								
1 地域資料・行政資料		ア)市広報誌など地域情報の収集、保存、提供をします	市の広報誌や議会だよりを収集し保存いたします	記述	市の広報や議会だよりを積極的に収集しております。	B	・来館者が常時閲覧できるように広報や行政資料の収集は必要	
		イ)市議会の議事録や市の予算書・決算書など行政資料を保存します	市の予算書や決算書などの行政資料の収集に努めます	記述	利用者に資料提供できるよう予算書や決算書の収集を行いました。			
取組実績		広報や議会だよりのほかシェアリングや社協だより、下野市青少年育成市民会議だより、らいささも収集し、利用者に提供しております。						
2 郷土資料の積極的な収集、保存、提供								
1 郷土資料		郷土資料の収集・提供を図り、地域学習活動の支援をします	下野学講座を開催し、郷土についての学習の場を設けます	記述	10月15日、22日の2回下野学歴史講座を行い、参加者は22名でした。また、下野学教養講座では姉妹都市締結のいきさつについて12月10日、17日の2回講座を行いました。参加者は7名でした。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下野学歴史講座のような講座は意味・意義のあることだと思う</li> <li>・講座の開設などで充実させている</li> <li>・下野学歴史講座は募集人数を超える程の人気。今後もこのように地域住民の関心のある講座の継続を望む</li> <li>・事業を行う前に参考資料を展示し事前に知識を得ることで効果的である。参加者の増にもつながると思う。</li> </ul>	
2 地域ゆかりの関係資料		地域刊行資料、地域ゆかりの関係資料を積極的に収集し、保存・提供します	幹事館を通じて地域刊行資料の収集に努めます	記述	社協だよりやらいさま、青少年育成市民会議だよりを収集しております。			
取組実績		下野学歴史講座は大変人気のある講座で、下野薬師寺についての講話を行いました。参加者のアンケートでは『講座に関する資料を展示していたので大変役に立った』とのご意見を頂いております。						

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標)		外部評価	単年度目標評価
				28年度	指標		
V 市民とともにある図書館							
1 生涯学習の機会や交流の場の提供							
	1	図書館ボランティア	図書館ボランティアに関する交流会や講座を開催します	幹事館と協力しボランティア交流会を開催いたします	記述	2月22日にボランティア交流会は幹事館と協力して開催してまいります。	B -いいことだと思うので継続してほしい -参考資料の充実が調べ学習に不可欠。今後も収集に期待する -いい企画だと思う -定期的な企画展を評価する
	2	レファレンス室資料の充実	レファレンス室の資料を充実し、市民の学習活動を支援します	レファレンス室の資料の充実を図るため、参考資料の収集に努めます	記述	今年度の参考資料収集数 89点(12月現在)	
	3	開かれた図書館	市民の交流の場・発表の場として開かれた図書館づくりを行います	原爆展やフォトコンテスト入賞作品の展示を行います	記述	今年度も8月に原爆展を、11月からは下野市フォトンテストの作品展示を行っております。	
		取組実績		12月には下野新聞スクラップ作品コンクールで下野会賞・最優秀賞受賞作品(石橋北小学校3年生)と佳作作品(石橋中学校2年生)の2作品を下野新聞社から借受け、展示をしました。			
2 市民との協働を推進し、市民とともにある図書館づくりの実現							
	1	ボランティアの養成と支援	図書館ボランティアの養成と支援を行います	2館で行われる養成講座や県で行われる講座をボランティアに周知いたします	記述	紙芝居養成講座や読み聞かせ講座をボランティアに周知したほか、広く一般にも周知しました。	A -ボランティアの資質の向上を望む -人形劇や命についての自主事業はとてもよい企画だと思う -親子で参加する企画はとてもよい
	2	市民協働事業	市民との協働による図書館事業の充実を図ります	市民団体と協力して図書館の自主事業の充実を図ります	記述	5月の母の日に併せ、市民団体の協力を得て人形劇や命についての自主事業を行いました。	
		取組実績		市民団体の『えがおのたまご』の協力のもと、人形劇や生まれてくる体験を行いました。親子で参加することで、出産時を思い出しお子様に話しかけている姿があり、親子の触れ合いの機会となりました。			
3 利用者への接遇の向上							
	1	職員の接遇と人材育成	図書館業務マニュアルによる接遇研修の充実と人材育成を図ります	年間をとおして各種研修会に参加し、スキルアップを図ります	記述	県立図書館や宇都宮市立図書館で行われる研修に参加をしました。また、TRCが行う研修にも参加をしております。	B -スキルアップのための努力を感じる -職員の更なる研鑽を願う
		取組実績		県立図書館で行われるレファレンス基礎研修ではレファレンス記録について再確認をし、県央図連での研修会ではディスプレイのしかたを学び、企画展示に活かしております。また、TRCでの郷土レファレンス講座、トーマンブックフェアでのチラシづくり講座の参加も、スタッフ全員で情報を共有することで図書館運営に役立てております。			



## 総 評

### 【所見等】

- ・取組結果の欄で、もう少し具体的に表記してくれるとわかるかもしれないと思うところがありました。
  - ・緑豊かな環境で、読書には理想的な場所であり、読書を楽しむ市民に利用していただけると良い。
  - ・利用者数の多い少ないという視点ではなく、静かな雰囲気緑を目の前にして読書が出来る図書館としてアピールするとよい。
  - ・概ね良好に運営されていると思います
  - ・石橋図書館管内の小学校への貸出(団体)は拡充していただきたい
  - ・事業、行事等を新聞にも掲載して幅広く広報活動していますが、市外等からも参加者があり交流ができ、とても良いと思う
  - ・カウンターの前に話題の本やCDの展示をしているのは良いと思う
  - ・レファレンス室が満員の時、会議室を開放しているのは評価できる。また見回りを行っているので、利用者は静かに勉強ができるので良いとの意見を聞きました。
  - ・個人的にはあまり足が運べなかったのが、評価が難しかったです。
  - ・静かで落ち着いた感じはいつ行っても図書館としての雰囲気充分です。しかし、それが一方で子どもたちにとってはどうなのか、と思わなくはありません。様々な年代の利用者がいる中、難しいですね。
  - ・図書館としては、これ以上ない素晴らしい立地条件に恵まれている訳ですから、以前から提案しているオープンカフェのようなものをもしても良いと思うのですが。リニューアルされる運動公園も隣接しているのですから、たくさん人は集まってくれると思います。すでに実施されている図書館もあり、人気もあるとのこと。下野市もやってみましょうよ。幹事館になっても指定管理者運営なのですから。
- (3館共通)
- ・昨年より利用者サービスや企画など向上への努力が見受けられる

# 平成28年度事業評価シート(様式1)

国分寺図書館

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 28年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価	外部評価 (図書館協会のコメント)
							単年度目標 評価	
I 知識と情報の拠点としての図書館								
1 市民の要望に応えることができる多様な蔵書の充実								
1 資料の収集と保存		ア) 市立図書館資料のバランスを考慮した、市民に役立つ資料の充実を図ります	医療関係の資料を継続して収集します	記述	医療関連の重点選書を継続しました。認知症サポーターを意識した認知症の関連書コーナー、子ども通園センターが隣接している立地から発達障害の関連書コーナーを常設しました。また、図書に限らず、各種パンフレット類等の情報を「自治医大」「健康・医療情報」の切口で展示しました。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>発達障害の関連書コーナーはとてもよい試みだと思う。興味を持つ方は多くはないが、意味のあることだと思う。</li> <li>市民が目的意識を持って訪れることができるよう努めている</li> <li>高齢化社会に伴い、健康に関心のある利用者は多いので利用者の拡充につながる</li> </ul>	
		イ) 参考資料を含む幅広い資料収集と、長期にわたる資料保存を行います	長期的に利用されるべき資料を選定し、保存いたします	記述	参考図書を中心に、所蔵漏れがないか網羅的にチェックします。			
2 市民ニーズを把握した図書の収集		市民の要望にかなう図書を収集するための市民ニーズの把握を行います	市民ニーズを把握するため、アンケートやリクエスト傾向を分析します	記述	10月にアンケートを実施しました。リクエストは、やはり文学賞等の話題になったものが多い傾向にありますが、こうした話題の図書を入り口すぐのところに「ピックアップ」コーナーとして別置、このコーナーの動きを意識することで、よりニーズにマッチした選書に努めました。			<ul style="list-style-type: none"> <li>ピックアップコーナーはとてもよい手立てだと思う。目につく、借りたいと思う、という点がある。</li> </ul>
取組実績			医療関連を重点選書し、要望の多い傾向にある分野の図書を「ピックアップ」コーナーとして独立させました。また、調べもの支援となる参考図書の充実に努めます。					
2 ICT等の活用による情報提供の充実								
1 ホームページの活用		ホームページを活用した、図書館の利用案内、行事などの情報発信をします	行事などの情報を随時更新し発信いたします	記述	イベント毎に情報を掲載する他、毎月の図書館だよりでもまとめて掲載しました。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>図書館だより工夫してつくってらっしゃると思います</li> <li>広報の図書館だよりのスペースがもう少し広いといいのだが</li> <li>行事の情報発信はホームページのみならず「栃ナビ」にも掲載してはどうか</li> <li>ホームページが大変わかりにくい。特に低学年以下の子どもには全く利用されないとされる。トップページ、内容とも見にくい。</li> <li>インターネット予約についてもう少し周知の仕方に工夫改善があるとよかったですのかもしれない</li> <li>インターネット予約の実績はどうなっているのか？</li> </ul>	
2 インターネットを使った予約サービスの充実		ア) インターネットを使った資料の予約を行い、利便性を確保し資料の回転率の向上を図ります	インターネット予約を広く知っていただくため、カウンターでの案内やチラシを作成いたします	記述	チラシの掲示や新規登録時に案内する他、予約図書到着の連絡が中々取れなくて遅くなってしまったといった、実際に不都合なケースが発生した時などに改めて説明・案内し、周知に努めました。			
		イ) パスワード登録によるインターネットからの資料予約、貸出・予約情報照会等の周知を図ります	パスワード登録システムを広く知っていただくために、案内を掲示いたします	記述				
取組実績			ホームページを活用して、イベント情報を掲載する他、インターネットを介した利用を地道に呼びかけました。昨年夏よりインターネットでの予約数の統計を取り始めました。概ね増加傾向にあります。					
3 サービスの提供の向上								
1 インターネットによる調べ物の支援		利用者用パソコンを活用した、インターネットによる調べ物の支援を推進します	インターネットサービスの利用案内と促進に努めます	記述	インターネット閲覧用パソコン案内の古いチラシを見直し、文字を大きく見易くした他、複数箇所掲示しました。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>ちょっとしたことであるかもしれないが、より利用しやすい図書館になった</li> <li>インターネット利用の注意点に関しても何か対策していただきたい</li> </ul>	
2 より容易で効率的な資料・情報の提供		デジ図書やパソコンの活用など新しい技術・機器等を取り入れ、容易で効果的に資料・情報を利用できるようにします	情報提供の在り方について3館で検討し、技術・機器などを用いた情報提供のPRをいたします	記述	3館で検討してまいります。			
取組実績			インターネット閲覧用パソコン案内の古いチラシを見直し、文字を大きく見やすくした他、複数箇所掲示しました。					

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 28年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価	外部評価 (図書館協会のコメント)
							単年度目標評価	
II 子どもの読書活動を推進する図書館								
1 学校との連携による子ども読書活動の充実								
	1	学校図書館支援	学校図書館支援のために、定期的な訪問を行います	資料の提供・配送による学校訪問を通して、情報交換いたします	記述	長期休暇以外は原則毎月、団体貸出のために訪問、情報交換をしています。連携校である国分寺東小では、これとは別に図書館の業務責任者が訪問し、要望・質問・相談等に応じ、アドバイスをを行いました。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・団体貸出システムは学校にとっては意味があり、ありがたい。子どもたちはよく借りている楽しみにしている。(小学校長)</li> <li>・学校図書担当者との密接な連携を取り学校図書の利用者増を</li> <li>・図書館と学校との連携をさらに深くして行ってほしい</li> <li>・学校の要望に応えるようよく工夫している</li> <li>・国分寺図書館エリア内の小学校においては、団体貸出が可能となるような努力を願う</li> </ul>
	2	小学校への読書普及活動の充実	ア)小学校への団体貸出により、身近に本のある環境を作ります	受入側の要望を取り入れ、適切な貸出数で実施します	記述	ご要望に応じ、国分寺東小では必読図書のサポートを、国分寺西小では読み物系の重点選書を行っています。書式を作成し、貸出の度にやり取りをすることで、よりご要望を揃いやすくすることができるようになりました。		
			イ)図書館ボランティアによる小学校での読み聞かせなど、読書普及活動の充実を図ります	要望に応じて継続的に活動を支援いたします	記述	各ボランティアが定期的に学校での読み聞かせを行うように致しました。		
取組実績			団体貸出や、業務責任者による連携校への訪問を通じて情報交換や、サポート、アドバイスをを行いました。					
2 家庭での読書活動の支援								
	1	親子で読書を楽しむきっかけづくり	おはなし会の開催など、親子で読書を楽しむきっかけづくりを行います	おはなし会を開催し、本の詰め合わせなど用意して、良い本への興味を促進します	記述	おはなし会の他、工作会や、新春のお楽しみ袋でも本の詰め合わせを実施しました。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「本好きの子ども」にするための効果的な手立てとして、図書館に行くというの大きな意味があり、小さい頃から親子で図書館に係ることはとても意味がある。これからも「家庭での読書活動の支援」に力をいれてほしい。図書館にとっても、子ども・家庭にとっても非常に意味がある。</li> <li>・アイデアがすばらしい</li> <li>・お楽しみ袋をきっかけに図書館へと足が向くようになることを願っている</li> <li>・「かわら版」の有効活用を希望する</li> </ul>
	2	子ども読書活動を促進する保護者対象事業	保護者を対象に子どもの読書活動を推進する講演会等を実施します	親子で参加できる講座を開催いたします	記述	ボランティア団体と相談し、親子で参加できる講座を企画中です。		
	3	図書館情報の周知	家庭での読書活動を支援するため、保育園等を通じた図書館情報の周知を図ります	毎月情報誌を発行し、配布いたします	記述	「かわら版」として、幼稚園・保育園向けに情報誌を発行、配布しました。		
取組実績			本の詰め合わせを書くイベントに広く活用したほか、情報誌を提供しました。親子で参加できる講座も開催企画中です。					
3 子どもの読書活動推進のための読書環境等の充実								
	1	児童書の充実	『子どもの読書活動推進計画』に基づき、資料の充実を図ります	課題図書、優良図書を積極的に収集いたします	記述	夏休み、冬休みの課題図書、推薦図書を収集、提供しました。低学年向けには、季節や関連テーマの絵本をアクセントとして展示しました。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・とてもよい試みだと思う</li> <li>・低学年向けなど本好きにする工夫がみられる</li> <li>・児童書の更なる充実を望む</li> </ul>
	2	小中学生向けの講座や読書案内の充実	ア)小・中学生の司書体験を通して、図書館への関心を深めていきます	長期休業に合わせた講座や図書館体験を実施いたします	記述	子ども司書体験講座を実施しました。		
			イ)子ども向けの講座や読書案内等の充実を図ります	おすすめ図書ガイドを継続して制作いたします	記述	今年度は高学年向けガイドを作成中です。		
	3	児童書の貸出冊数、市内小学校への団体貸出冊数	平成26年度 - 平成32年度 児童書... 142,283冊 - 150,000冊 団体... 23,790冊 - 30,000冊	受入側と協議しながら、団体貸出冊数を決定し、提供いたします 児童書 52,563冊 - 53,509冊 団体 2,616冊 - 2,656冊	数値	4-12月実績 児童書 45,793冊(53,509冊に対し、達成率86%) 団体 2,559冊(2,656冊に対し、達成率96%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貸出本の返却はいかがか。返却日に戻らない人への回収と長期間戻らない人への対処は？</li> </ul>	
取組実績			課題図書等の資料、司書体験のようなイベント、図書ガイドの作成を通じて読書環境の充実に努めました。児童書・団体貸出は目標達成予定です。					

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標)		外部評価 単年度目標評価	外部評価 (図書館協議会のコメント)
				28年度	指標		
Ⅲ 利用しやすく役立つ図書館							
1 柔軟な運営体制の構築							
	1 図書館評価	図書館評価による運営のさらなる改善を図ります	評価を受けた部分について協議し、改善に努めます	記述	図書館本来の使命についてイベントありきではなく、図書利用に繋げるために、読み聞かせの他、工作会などでも本のお楽しみ袋を提供したり、講座の内容に則した図書の紹介をしたりしています。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「図書利用に繋げるために・・・」というのは、その通りだと思う</li> <li>・本のお楽しみ袋は良いアイデアである(利用者の感想が聞きたい)</li> <li>・民間企業と連携しながら効果的な図書館運営に臨んでほしい</li> <li>・イベントを通して本に親しむ様に工夫している様子。一人でも多く図書館を利用するよう、努力を望む</li> <li>・更なる努力に期待している</li> </ul>
	2 民間企業の図書館活動への参加	雑誌スポンサー制度など、民間企業の図書館活動への参加を促進します	講座や展示での参加なども含め、民間企業や地域店に提案いたします	記述	県内企業『ホンダドリームハンズ』様との連携で、毎年段ボールクラフトの工作会を実施しております。		
取組実績		ハード面で困難であればソフト面での対応を模索・検討し、民間企業の活力を生かすことも考えながら、枠にとらわれない、柔軟な運営体制を構築していけるよう、今後も継続して取り組みます。					
2 利用者の課題解決に役立つレファレンスサービス機能の充実							
	1 レファレンスサービス	ア)市と他の行政機関との連携によるレファレンスサービス等、適切な資料提供を行います	行政機関と連携し、行政資料を積極的に収集、提供いたします	記述	下野市の行政資料の他、県発行の統計・白書類も収集、展示しています。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政資料等は市内3館に配置し、利用者のサービスに努めてほしい</li> <li>・行政機関への利用促進のための積極的アプローチが必要かと思うが、具体的に行っているのか</li> <li>・レファレンスサービスへの意欲を感じる</li> <li>・レファレンスの記録は継続し3館共有の有効活用を望む</li> <li>・インターネットだけでなくきめ細かなレファレンスを</li> <li>・レファレンスした内容について、何らかの形で一般にもいくつか公開してみたいかがか</li> <li>・貸し出せる図書館を目指してほしい</li> </ul>
		イ)蔵書の充実と、インターネットを活用したレファレンスサービス網の構築を図ります	レファレンスに関する記録を今後も継続し、必要とされる資料の充実を図ります	記述	クイックレファレンス統計や、レファレンス内容の記録を継続して実施、選書時に反映されるようにもしています。		
	2 レファレンス受付件数	平成26年度 - 平成32年度 5,929件 - 6,600件	平成27年 - 平成28年 2,749件 - 2,557件	数値	4-12月合計 1,760件(2,557件に対し、達成率69%)		
	3 相互貸借	県内図書館との相互貸借により、リクエストに応えます	リクエストに応えられるよう、相互貸借を利用し、幅広い資料の提供を行います	数値	4-12月実績、借受438件(前年704件)		
取組実績		行政資料の収集、レファレンスの記録に継続して取り組みました。					
3 利用者の要望に応じたサービスの充実							
	1 図書館サービスの充実	本と気軽に親しめる図書館サービスの充実を図ります	季節ごと、講座ごとの関連資料を準備したり、手に取りやすい環境を整え、読書の提案をいたします	記述	講座ごとに関連書を展示しています。とりわけ、自治医大予防医学講座、夏目漱石関連は好評でした。季節ごとの他に、その月に誕生日を迎える作家の著作を展示する「Birthday Book」の企画を実施しています。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工夫した取り組みだと思う。入口に入ってすぐの場所で目についてよいと思う。</li> <li>・季節ごとや話題の作家の展示等は評価する</li> <li>・時々合った展示は有効でいいと思う</li> <li>・大きな工夫を感じている</li> <li>・バリアフリー対策も今後の課題として考えてほしい</li> <li>・合わせて行われた講座などよく工夫されている</li> </ul>
	2 所蔵資料の活用	おすすめ本の展示コーナーなど所蔵資料の活用を行います	展示コーナーの充実を図り、埋もれがちな資料を紹介いたします	記述	浮世絵関連を展示した際には、合わせて講座も開き、好評でした。		
	3 リサイクル	リサイクルフェアを開催し、図書館資料の有効活用を図ります	リサイクル市を継続して実施いたします	記述	今回は昨年11月に実施いたしました。準備した1264点の内950点を提供、例年通り好評でした。		
取組実績		季節に絡めた図書の提示、講座関連資料、展示コーナーとイベントのタイアップ、リサイクル市など、様々な切り口でのサービスに努めました。					

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 28年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価	外部評価 (図書館協議会のコメント)
							単年度目標評価	
Ⅲ	4	誰もが利用しやすい図書館サービスの提供						
		1 乳幼児・児童サービス	乳幼児・児童サービスを充実します	サービスの周知を図り、分かりやすい資料の提供を行います	記述	チラシの掲示やカウンターでの声掛け、ホームページへの掲載等でサービスの周知を図る他、乳幼児向け資料の別置、大きな振り仮名つきの見出し、日常の書架整理等、分かりやすい提供に努めています。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・きめの細かい対応である</li> <li>・研修を実施したことはよいことだと思う。これらの視点、考え方はとても大切だと思う。</li> <li>・エレベータの設置等をして、障がいのある方、高齢の方も2階を利用できるようにしてもらいたい</li> <li>・障がい者差別解消法</li> <li>・乳幼児や高齢者が利用しやすいのには、ぜひエレベータの設置を希望する</li> <li>・高齢者、障がい者等に対する努力が伺えるがスムーズに利用できるよう(車椅子等で)に望む</li> <li>・国分寺にはエレベーターがないのでぜひ設置をしていただきたい(車椅子も対応)</li> </ul>
		2 高齢者サービス	高齢者サービスを充実します	拡大鏡・老眼鏡・大活字本の紹介を行い、資料の充実を図ります	記述	拡大鏡・老眼鏡・大活字本の他、朗読CDも取り揃えています。カウンターにツエボンも設置する予定です。11月には研修を行い、実際に車椅子に乗って、高齢者・障害者の目線を体験する試みも行いました。		
		3 障がい者サービス	障がいを持っている方へのサービスを充実します	障害の種類や程度に応じたサービスを検討します	記述			
		4 外国人へのサービス	外国人の方へのサービスを充実します	英語による利用案内や表記について3館で検討しながら、公用語による利用案内作成に取り組みます	記述	3館で検討してまいります。		
		5 市民サービス	市民の要望に応じた幅広いサービスを充実します	アンケート調査を実施して、要望を収集いたします	記述	「とても満足している」「満足している」の率が64%で、3館全体のその67%を下回っています。内容を精査し、改善に努めます。		
		取組実績	それぞれに利用者層に応じたサービスを検討し、実施しました。					

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 28年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価	外部評価 (図書館協会のコメント)
							単年度目標評価	
IV 郷土の歴史と豊かな市民文化の拠点としての図書館								
1 地域情報の収集、保存、提供								
		1 地域資料・行政資料	ア)市広報誌など地域情報の収集、保存、提供をします	地域情報について、庁舎と連携いたします		南河内図書館と連携し、地域情報を入れてすぐのところに配置しています。	B	・人目につく所に配置することは評価する
			イ)市議会の議事録や市の予算書・決算書など行政資料を保存します	庁舎と連携し、必要な行政資料を保存いたします		南河内図書館と連携し、予算書・決算書・統計書等の行政資料を、郷土資料エリア内に設置、常時閲覧できるようにしています。		
取組実績		南河内図書館と連携し、地域情報の収集、保存、提供をしました。						
2 郷土資料の積極的な収集、保存、提供								
		1 郷土資料	郷土資料の収集・提供を図り、地域学習活動の支援をします	支援につながる資料を収集・提供いたします	記述	地元新聞を中心に、市内の情報を収集、掲示・展示しています。	B	・出版数の少ない郷土資料、地元誌や地元新聞など様々な情報の収集に努力してほしい
			2 地域ゆかりの関係資料	地域刊行資料、地域ゆかりの関係資料を積極的に収集し、保存・提供します		資料を広く収集・保存・提供いたします		
取組実績		地元新聞の下野市関連記事の館内掲示、保存は継続して取り組んでいます。						

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標)		外部評価 単年度目標評価	外部評価 (図書館協議会のコメント)
				28年度	指標		
V 市民とともにある図書館							
1 生涯学習の機会や交流の場の提供							
	1	図書館ボランティア	図書館ボランティアに関する交流会や講座を開催します	3館でボランティア交流会を実施いたします	記述	2月にボランティア交流会を実施致します。	A  ・とてもよい試みだと思うので、今後も続けてほしい ・3館のボランティア交流会は話し合いの時間が足りなかったのが残念だが、他の館のボランティアと交流が持てたことは評価する ・しもつけブックベリーでレファレンスや資料等支援していただき助けられている  ・市民が中心となるイベントを意識。感想が聞きたい。 ・市民が望んでいる講座を(例えば文学講座)アンケートに基づいてはいいかがか
	2	レファレンス室資料の充実	レファレンス室の資料を充実し、市民の学習活動を支援します	レファレンス資料の充実を図り、学習活動を支援いたします	記述	所蔵するレファレンス資料を網羅的にチェックし、とりわけ学習活動支援につながるレファレンス資料の収集を強化致します。	
	3	開かれた図書館	市民の交流の場・発表の場として開かれた図書館づくりを行います	市民講師による講座や、市民団体の発表の場を提供いたします	記述	市民講師による「古文書講座」を毎月2回、「ブックベリー(読み聞かせ講座)」を毎月1回、市民団体主催の「読書会」を毎月1回実施しています。ボランティアによる毎月の定例イベントも開催しています。	
取組実績		図書館が前面に出るイベントの他、市民が中心となるイベントも多数実施いたしました。					
2 市民との協働を推進し、市民とともにある図書館づくりの実現							
	1	ボランティアの養成と支援	図書館ボランティアの養成と支援を行います	ボランティア養成講座を継続して実施いたします	記述	2月に県図書館から講師をお呼びし、全3回の読み聞かせ養成講座を開催致します。	B  ・ボランティアの資質の向上を望む  ・図書館まつりのようなイベントは図書館に新たにきてくれる方やより親しんでくれる方を増やすためにも意味があるし、子どもたちも喜ぶ ・活動が多彩
	2	市民協働事業	市民との協働による図書館事業の充実を図ります	おすすめ図書ガイド作成や、図書館まつりを共働で行います	記述	ボランティアと共同でおすすめ図書ガイドを作成しています。今回は高学年向けを作成します。「図書館友の会」と共働で図書館まつりを開催、手作りおもちゃや、昔ながらの遊びや芸能を体験、盛況でした。	
取組実績		ボランティア養成講座、おすすめ図書ガイド、図書館まつりの共働を継続して実施、または実施予定です。					
3 利用者への接遇の向上							
	1	職員の接遇と人材育成	図書館業務マニュアルによる接遇研修の充実と人材育成を図ります	接遇研修に参加し、人材育成を図ります	記述	今年度は2人がTRCの新人研修に参加し、接遇面を学びました。また、各スタッフが受けた接遇研修の時期にばらつきがあるため、統一した動きにするためにも、館内で改めて研修の機会を設ける予定です。	B  ・意識が高い ・職員の資質の向上を望む ・新人さんが一日も早く統一行動できるよう
取組実績		新人2人が接遇研修に参加、館内研修も実施予定です。					

## 総 評

### 【所見等】

- ・国分寺図書館は、細かな配慮、工夫等があり、創意工夫している努力が感じられる
  - ・市民アンケートの意見にあるように2階の図書館のバリアフリーが必要です
    - ① エレベーターの設置
    - ② サービスカウンター2階設置
  - ・駐車スペースが少ないので、イベント、講演会は規模の小さいものが良いと考えられる
  - ・交通機関(JR、バス)等を利用した集客を考慮すると良い
  - ・建物の老化もあり、修理箇所も多いでしょうが、高齢者が2階に上がるのは大変なのでエレベーターの設置はいかがか
  - ・職員の頑張りが感じられます
  - ・障がい者、高齢者に向けてのサービスにはぜひエレベーターの設置が必要であるので強く設置を求めます
  - ・高齢の男性がカウンターで「何か面白い本ないかね？」と言っている場面に出会ったことがあります。その時の受け答えがとてもいい感じでした。子どもから老人まで幅広い人が利用する場であるので、また来たくなるような対応を今後ともしていきましょう。
  - ・前向きな姿勢が感じられ、今後に期待しています
  - ・車椅子を押してみるなどの試みをしたが、2階にはどうするか、トイレは？など国分寺が一番条件が厳しい
  - ・以前、前館長の最上さんと住宅地にあるあまり大きくない図書館にどうしたらたくさんの人に集まってもらえるかというようなことについて話し合ったことがありました。その時、同調しあえた話題がありました。それは、少し前の時代に人気を博した(現在でも静かなブームになっているようですが)下町の駄菓子屋さんのようになれば良いかもしれないということでした。素敵じゃありませんか。気軽に人が集まり、ちょっと時間をうっちゃって明るい笑顔で帰ってもらう。そんな図書館があっても良いと思います。
- (3館共通)
- ・レファレンスサービスは各館で記録されているようですが、年度末などにまとめて3館共有にし、利用サービスの拡大につなげていただきたい
  - ・ボランティアの資質向上のための講座をそれぞれ特長のある館ごとに開催を望みます
  - ・昨年より各館とも運営の改善や改革の成果が見受けられました
  - ・概ね良好に運営されている